

あとがき

本資料は、近年都市部で問題となっているヒートアイランド現象の緩和に向けた対策の一環として行ってきた「社会一体型施策の普及・促進に関する検討」（平成19年度～平成21年度）の結果をとりまとめたものです。

本資料が、ヒートアイランド対策をはじめとした市民・企業・行政が一体となって取り組んでいくことが必要となる環境施策をより効果的に推進していくための参考となれば幸いです。

本研究の実施にあたっては、各政令指定都市の環境関連部局の皆様から多くのデータを提供していただき、特に大阪市環境局、北九州市環境局の皆様にはデータ収集のための貴重なフィールドをご提供いただきました。

大阪市内のマンションにおける室内温度、電力使用量の計測にあたっては、共同住宅管理組合にご協力いただきました。高反射率塗料の施工にあたっては、(株)大林組、AGCコーテック(株)にご協力いただきました。同じく大阪市内でのドライ型ミストの効果計測にあたっては、大阪市水道局、(社)上方落語協会にご協力いただきました。

北九州市内の業務ビルにおける屋上緑化及び窓ガラスの遮熱・断熱化の効果計測にあたっては、(有)リアルエステートサービス、(株)電通九州 北九州支社、(株)Adeco 北九州支社、(財)日本不動産研究所、(株)アド・パスカルにご協力いただきました。なお、窓ガラスの遮熱・断熱化の施工にあたっては、旭硝子(株)にご協力いただきました。同じく北九州市内の大規模商業施設における屋上緑化、ミスト噴霧器の効果計測にあたっては、(株)井筒屋にご協力いただきました。また、同じく北九州市内の商店街店舗における空調室外機への風向調整板設置の効果計測にあたっては、魚町商店街振興組合にご協力いただきました。

多くの皆様に対し、ここに深く感謝の意を表します。

また、本資料の作成に際して、株式会社創建の川合史朗さん、所功治さんには、資料整理等ひとかたならぬご支援をいただき、この場を借りまして心から感謝の意を表します。